



第45回 ふうれん白樺まつり

阿波おどりと笑顔が風連に集結 第45回ふうれん白樺まつり

6月21日(日)、風連町西町公園で「第45回ふうれん白樺まつり」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。



まつりでは、東京都杉並区から訪れた東京高円寺阿波おどり選抜連と風舞連による阿波おどりの競演が行われ、会場を大いに盛り上げました。軽快なお囃子に合わせて踊り手たちが躍動感あふれる演舞を披露すると、来場者から大きな拍手が送られていました。

また、風連御料太鼓による迫力ある演奏のほか、名寄市立大学のサークルによるダンスやバンド演奏など、多彩なステージイベントも開催されました。会場には飲食ブースやキッチンカーが並び、家族連れや友人同士で食事や催しを楽しむ姿が見られました。

晴天に恵まれた会場は終日活気に包まれ、来場者は初夏のひとときを満喫していました。



防災フェア

モリスケ&なよろと一緒に 防災について学ぼう！



6月21日(日)、株式会社ダイナム名寄店駐車場で、楽しみながら防災を学ぶ体験イベント「防災フェア」が初めて開催されました。同店と名寄市は2023年5月に防災協定（大規模災害発生時の一部施設活用など）を締結。会場には親子連れを中心に126人が来場。消防車両や重機の乗車体験、電気自動車からの給電、消火器による消火体験などを通して、災害への備えを学ぶ機会となりました。防災用品や災害復旧活動の展示、スタンプラリーなども行われ、子どもから大人まで防災への関心を高める一日となりました。



名高行灯行列

幻想の灯りがまちを彩る 名高祭行灯行列



7月3日(金)、第76回名高祭の名物「行灯行列」が行われました。今年のテーマは「STAY GOLD」。生徒たちは思いを込めて制作した行灯を担ぎ、力強い掛け声とともに市街地を練り歩きました。

夕暮れのまちを彩る幻想的な行灯に、沿道からは大きな拍手が送られました。仲間と声を掛け合いながら最後まで歩く生徒たちの笑顔は輝きにあふれ、名高祭の思い出に残る一日となりました。

